

MAFFとは農林水産省の英語表記「Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries」の略称です。

- みどりの食料システム戦略
- 令和3年8月11日からの大雨に関して
- 令和4年度農林水産予算概算要求を公表
- トラクター運転時は、シートベルトの着用を！

Contents

みどりの食料システム戦略

～食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現～

農林水産省は、令和3年5月12日に「みどりの食料システム戦略」を策定しました。本戦略を推進するため、福岡県拠点では、関係者の皆様へのご説明や意見交換を進めています。

一 戦略策定の背景は？

生産者の減少などの国内問題に加え、全世界で温暖化、自然災害の頻発、生物多様性の喪失、新型コロナを契機としたサプライチェーンの混乱などへの対応が喫緊の課題となる中、欧米と同様に我が国においても将来を見据えた**持続可能な食料システム**の構築が急務となっています。

一 目指す姿と取組方向は？

生産力向上と持続性の両立のため、**中長期的な観点**から、食料システムを構成する**調達、生産、加工・流通及び消費**の各段階におけるイノベーションに取り組みます。

2050年までに目指す姿（一部）

- 農林水産業の**CO2ゼロエミッション化**の実現
- **化学農薬の使用量（リスク換算）を50%低減**
- **化学肥料の使用量を30%低減**
- **有機農業の取組面積の割合を25%（100万ha）に拡大**

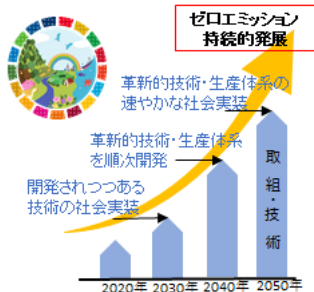
取組方向

2040年までに革新的な技術・生産体系を順次開発。
2050年までに、その社会実装を実現。

「Farm to Fork戦略」(20.5)
2030年までに化学農薬の使用及びリスクを50%減、有機農業を25%に拡大

「農業イノベーションアジェンダ」(20.2)
2050年までに農業生産量40%増加と環境フットプリント半減

* 1:主要国の環境政策



* 2:目指す姿と取組方向



戦略HP

農林水産省HPはこちら↓

<https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/midori/index.html#sakutei>

一 戦略に関する生産者の皆様等の声をご紹介します！

JAグループ福岡「みどりの食料システム戦略」研究会

JAグループ福岡は全国に先駆け、本戦略への対応を検討する研究会を設置しました。8月に開催された第1回研究会では、農林水産省から戦略の背景、取組方向等を説明し、出席者との間で率直な意見交換が行われました。

生産側の取組も重要だが、消費における教育も重要。消費者の行動変容が大事。

株式会社 鳥越ネットワーク 鳥越氏（赤村）

長年、有機農業に取り組む。米、トマト、セロリなどの有機農産物（有機JASの認証を取得）の自社生産・販売を行うほか、ケチャップ等の加工・販売も行う。有機栽培に取り組む生産者とネットワークを組み、生協向け等の卸販売も実施。「令和元年度九州地域未来につながる持続可能な農業推進コンクール」で九州農政局長賞を受賞。

有機農業に関する目標達成に向け、短いスパンで具体的な数値目標を示すのもよいと思う。個々の生産者で有機農産物の認知度を高めるには限界がある。有機農産物の市場拡大に向けて、消費者に認識を深めてもらうためには、行政等の広報活動も大事。

貴重なご意見ありがとうございます！ 説明会等のご希望ございましたら、お気軽にご連絡願います！

令和3年8月11日からの大雨に関して

令和3年8月11日からの大雨により被災された皆様、心よりお見舞い申し上げます。今回の大雨による災害については激甚災害に指定し復旧に向けた特別な措置を適用する見込みとなった旨が8月31日に公表されました。被災された皆様が一日も早く経営を再開できるよう今後福岡県拠点として支援策等の迅速な情報提供に努めてまいります。



農林水産省HP(災害に関する情報)→ <https://www.maff.go.jp/j/saigai/index.html>

令和4年度農林水産予算概算要求を公表

概算要求の総額は2兆6,842億円(対前年比116.4%)です。今後福岡県拠点では県内関係機関等に概算要求内容の周知に取り組む予定です。

— 概算要求の重点事項 —

1. 生産基盤の強化と経営所得安定対策の着実な実施
2. 5兆円目標の実現に向けた農林水産物・食品の輸出力強化、食品産業の強化
3. 環境負荷軽減に資する「みどりの食料システム戦略」の実現に向けた政策の推進
4. スマート農業、eMAFF等によるデジタルトランスフォーメーション(DX)の推進
5. 食の安全と消費者の信頼確保
6. 農地の最大限の利用と人の確保・育成、農業農村整備
7. 農山漁村の活性化
8. カーボンニュートラル実現に向けた森林・林業・木材産業によるグリーン成長
9. 水産資源の適切な管理と水産業の成長産業化



農林水産省HPはこちら → <https://www.maff.go.jp/j/budget/r4yokyu.html>

トラクター運転時は、シートベルトの着用を！

全国の関係機関の協力の下、秋作業が行われる9～10月に**農作業安全確認運動**を実施しています。令和3年秋のテーマは、「見直そう！農業機械作業の安全対策」です。

この機会に、農業機械作業の安全対策の見直しをお願いいたします！

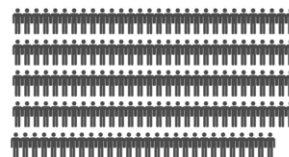
シートベルトの着用！
ヘルメットの着用！
安全フレーム付き
トラクター使用！



農耕車の公道での交通事故による**死亡者数**
(平成27～令和元年度合計)

3人

148人



シートベルト着用あり

{ 3人 / 93人 = 3.2% }

シートベルト着用なし

{ 148人 / 604人 = 24.5% }

乗用型トラクターを運転するときは**シートベルトを着用しましょう!!**

農林水産省HPはこちら ↓

https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/anzen/



令和3年全国農作業安全確認運動

* 農林水産省HPより

(公財)交通安全総合分析センターの集計結果より作成

* 農林水産省HPより

【お問合せ先】

九州農政局福岡県拠点地方参事官室
〒812-0018 福岡県福岡市博多区住吉3-17-21 TEL 092-281-8261 (代表)
<https://www.maff.go.jp/kyusyu/fukuoka/index.html>

